

Family list

5 family members for:

JP2003235585

Derived from 4 applications.

- 1 **No English title available**
Publication info: **EP1291416 A1** - 2003-03-12
- 2 **No English title available**
Publication info: **JP2003235585 A** - 2003-08-26
- 3 **No English title available**
Publication info: **US7018823 B2** - 2006-03-28
 US2003157593 A1 - 2003-08-21
- 4 **No English title available**
Publication info: **US2005244926 A1** - 2005-11-03

~~Patent Document~~ 5

DC 0053

Data supplied from the **esp@cenet** database - Worldwide

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2003-235585

(P2003-235585A)

(43)公開日 平成15年8月26日(2003.8.26)

(51)Int.Cl. ⁷	識別記号	FI	テームコード(参考)
C12N 15/09	ZNA	C12N 1/15	4B024
1/16		1/19	4B050
1/19		1/21	4B065
1/21		9/04	Z
5/10		C12R 1:645	

審査請求 未請求 請求項の数25 OL (全 34 頁) 最終頁に続く

(21)出願番号	特願2002-228727(P2002-228727)	(71)出願人	000004477 キッコーマン株式会社 千葉県野田市野田250番地
(22)出願日	平成14年8月6日(2002.8.6)	(72)発明者	黒澤 恵子 千葉県野田市野田250番地 キッコーマン 株式会社内
(31)優先権主張番号	特願2001-266665(P2001-266665)	(72)発明者	廣川 浩三 千葉県野田市野田250番地 キッコーマン 株式会社内
(32)優先日	平成13年9月4日(2001.9.4)	(72)発明者	髙山 直樹 千葉県野田市野田250番地 キッコーマン 株式会社内
(33)優先権主張国	日本 (J P)		
(31)優先権主張番号	特願2001-378151(P2001-378151)		
(32)優先日	平成13年12月12日(2001.12.12)		
(33)優先権主張国	日本 (J P)		

最終頁に続く

(54)【発明の名称】 新規なフルクトシルペプチドオキシダーゼ

(57)【要約】

【課題】 臨床診断用酵素として有用な安定性などの優れた理化学的性質を有する新規なフルクトシルペプチドオキシダーゼ、および該フルクトシルペプチドオキシダーゼの製造方法を提供することにある。

【解決手段】 臨床診断用酵素として有用な理化学的性質を有する新規なフルクトシルペプチドオキシダーゼ及び該オキシダーゼ生産菌を培地に培養し、培養物から該オキシダーゼを採取する新規なフルクトシルペプチドオキシダーゼの製造方法を提供する。さらに、新規なフルクトシルペプチドオキシダーゼをコードするフルクトシルペプチドオキシダーゼ遺伝子、該遺伝子をベクターDNAに挿入した組換え体DNA、該遺伝子を含む形質転換体又は形質導入体を培地に培養し、培養物から新規なフルクトシルペプチドオキシダーゼを採取する新規なフルクトシルペプチドオキシダーゼの製造方法を提供する。